



「ほめる」ことの難しさ

校長 高橋 浩平

5年生は6月18日（月）～20日（水）と富士学園の移動教室に行ってきました。朝の学校集合時には集合時刻に遅れた人もちらほら。先生に注意されて、出発。その後富士学園の初日の生活では「5分前集合」ができていました。二日目の朝会で杉八小の黒川校長先生に「5分前集合、素晴らしいですね。杉八小もがんばりたいと思います」とほめていただいたと思ったら、今度はまたできなくなってしまって、三日目は杉八小さんが「5分前集合」ができていないのに、杉四小は残念ながら…という結果となってしまいました。

「5分前集合」をことさら強調するわけではありませんが、「物事の定着」ということは、なかなか難しいところがあります。たとえば「宿題を忘れない」「持ち物を忘れない」「休み時間が終わったら、自分の席に座って待つ」など、一度や二度指導をしたところでなかなか入らないケースも多いですね。

行動を獲得するために「やる気」が高まることが大切だといわれます。心理学ではこのやる気を生み出して行動を生じさせることを「動機づけ」といい、「動機づけ」には外発的動機づけと内発的動機づけの二つがある、と説明されています。内発的動機づけとは「そのことができた・やれた、ということ自体が満たされることで行動できる」ことに対して、外発的動機づけとは、「賞罰などの外的な要因によって行動が生じる」ことです。つまり「宿題をやったらゲームをさせていいよ。」「一週間忘れ物をしなかったらゲーム買ってあげるよ」などというのは「ごほうび的」外発的動機づけ、「宿題をやらなかったらゲーム禁止」「忘れ物が多かったら遊びに行かせない」などというのは「罰的」な外発的動機づけ、ということになります。

学習では、一般的に外発的動機づけよりも内発的動機づけの方がよいとされています。「ごほうび」がなくなればやらなくなるが、自分の関心や向上心によって生まれる内発的動機づけは学習行動が長続きするから、といわれています。

また学習者が内発的動機づけによって課題を行っているときに、報酬を与えるような外発的動機づけを行うと、内発的動機づけが阻害されることがあるそうです（自由時間に自発的に絵を描いている子どもに「絵を描いたらごほうびをあげる」といったら、1週間後に絵をかく時間が減少した、という実験結果があるそうです）。

だからといって、「そうだ、宿題をやろう、勉強しよう」と子どもが内発的動機付けを持つまで待っているわけにもいきません。この時に「ほめる」という外発的動機づけが有効だといわれています。

「先生にほめられた。主事さんにほめられた。お母さんにほめられた。お父さんにほめられた。おじいちゃんにほめられた。おばあちゃんにほめられた。児童館の先生にほめられた。お店の人にほめられた。…」いろいろな場面でそうしたことは生じます。基本は「ほめて伸ばす」でしょうか。

ほめることは難しいなあ、と思いつつ、それでも子どもたちの成長・発達のためにいいほめ方、内発的動機付けにつながるようなほめ方をしていけたらと思っています。1学期も残りわずか、どうぞよろしくお願いします。

6月の授業より

6月も本校の特色ある授業が数々行われました。一部を紹介します。

高円寺中運動会参加



杉四小は高円寺中学校と小中一貫教育を進めています。6月2日に本校の校庭で高円寺中学校の運動会がありました。杉四小では、この日は土曜授業とし、子どもたちも参加しました。

セーフティ教室



東京都では、子どもの非行を防止し、子どもを犯罪被害から守るための取組として家庭・地域・関係機関等との連携による「セーフティ教室」を各学校で実施しています。杉四小では「連れ去り防止（1・2年）」「万引き防止（3・4年）」「インターネット・携帯電話の適切な利用（5年）」を目的に6月に杉並警察スクールサポーターやNTTドコモの方を招いて授業を行いました。授業や意見交換会に参加して頂きありがとうございました。6年生は1月に「薬物乱用防止」を目的に行います。

自転車安全利用講習会



道路交通法が改正され、自転車のルールが厳しく適用されるようになりました。運転免許を持たない子どもには交通ルールを学ぶ機会が必要です。杉四小では4年生を対象に杉並警察の協力を得て自転車安全利用講習会を開催しています。当日の子どもたちは自宅から自転車を押して登校し、教員も見守りました。4年生の保護者の方も協力してくださいました。ありがとうございます。

たてわり班活動



全校児童を1年生から6年生までのたてわりの20の班に分け、遊びなどの活動を通して交流しています。6年生が計画や準備をしています。この日は雨天のため、体育館でのドッジボール・鬼ごっこ、オープンでのいす取りゲーム・ハンカチ落とし・何でもバスケットなどを楽しみました。

富士学園移動教室



5年生が「仲間との生活を通して協力を学び、富士学園を楽しくすごそう」をスローガンに2泊3日の行程で行ってきました。初めての集団生活を通して、学校では学べないことを学んできました。杉四小では杉八小と小小（小学校と小学校）連携教育を進めています。杉八小の5・6年生と宿舎で共に過ごすなどの交流もしました。



鳴沢氷穴



富士山レーダードーム



きもだめし



朝の体操



2日目に見えた富士山



ほうとう作り



レクリエーション



キャンプファイヤー

学校評議員の紹介

学校評議員制度は、学校が、保護者や地域住民等の信頼に応え、家庭や地域と連携協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から設けられた制度です。杉四小では、年に3回、評議員会を開き、学校運営に関して、意見を伺っています。今年度は下記の方々に評議員をお願いしました。

杉四小同窓会会長	青山 亨	元PTA会長	久保田潤一
前高円寺北庚申文化会会長	亀田 幸雄	本校PTA会長	嶋崎 健次
高円寺北一丁目町会長	高田 芳作	本校アトムの会事務局長	久米 正洋
高円寺北二丁目町会長	槻木 克美	高円寺北子供園PTA会長	久保 恵子
主任児童委員	金原 直美	青少年委員	杉本 昌代
元高円寺スポーツクラブ会長	武藤 喬行		(敬称略)

すぎしカレンダー 7月

7月	朝会・集会	行事	給食献立表
1 日			
2 月	全校朝会	安全指導 安全点検 委員会④	麦ごはん 鯖の照り焼き じゃがいものきんぴら キャベツのみそ汁
3 火	おはスタ	避難訓練 弓ヶ浜事前検診 保護者会(3)	チンジャオロースー丼 ひじきスープ 角切り二色ゼリー
4 水		弓ヶ浜移動教室(6)	レモントースト 白いんげんとトマトのスープ こんにゃくサラダ メロン
5 木	学活	弓ヶ浜移動教室(6)保護者会(4) 学力向上を図るための調査(5) 小児生活習慣病予防検診説明会 社会を明るくする運動(5)	梅じゃこごはん 鶏肉の西京焼き けんちん汁 三色和え
6 金	おはスタ	弓ヶ浜移動教室(6) 保護者会(1・2)	あなごちらし寿司 セタ汁 きゅうりの土佐和え さくらんぼ
7 土		土曜授業・学期末補習授業	
8 日			
9 月	全校朝会		なすとトマトのスパゲティ カリカリ油揚げのサラダ 冷凍みかん
10 火	おはスタ	保護者会(5・6)	麦ごはん 手作りのり佃煮 鯖の塩こうじ焼き じゃがいものそぼろ煮 えのき入りすまし汁
11 水			ゆかりごはん かぼちゃコロッケ 野菜のみそ汁 枝豆
12 木	児童集会		豚飯 ししゃものから揚げ 小松菜ともやしの磯和え むらくも汁
13 金	おはスタ	小中一貫④ 環境学習プログラム(3)	プルコギ丼 わかめスープ 蒸しとうもろこし
14 土			
15 日		サマーキャンプ	
16 月			
17 火	おはスタ		冷やしきつねうどん ミニトマト スイートパンプキン
18 水			麦ごはん いわしのかば焼き シャキシャキ和え 冬瓜スープ
19 木	おはスポ	給食終わり	リザーブセレクト給食
20 金		終業式	
21 土		夏季休業日始め	
22 日			
23 月		夏季水泳指導① 夏季パワーアップ① 個人面談始め	
24 火		夏季水泳指導② 夏季パワーアップ②	
25 水		夏季水泳指導③ 夏季パワーアップ③	
26 木		夏季水泳指導④ 夏季パワーアップ④	
27 金		夏季水泳指導⑤ 夏季パワーアップ⑤	
28 土			
29 日			
30 月		夏季水泳指導⑥	
31 火		夏季水泳指導⑦(8月3日まで)	

※今月の給食費引落日は7月9日(月)です。口座の残高をご確認下さい。

☆牛乳は毎日つきます。

7月の生活の目標 ◆◆暑さに負けないじょうぶな体をつくろう◆◆

- ・進んで元気よく運動しよう ・好き嫌いなく何でも食べよう
- ・プールのきまりを守ろう

7月の給食の目標 ◆◆好き嫌いなく食べよう◆◆

- ・好き嫌いせずに食べる・苦手な食べ物にチャレンジする
- ・自分で食べられる分だけ、残さずに食べる